

渋川北群馬感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第1週（2024年12月30日～2025年1月5日）

令和7年1月10日

- ★インフルエンザ警報が発令中!! A型の報告が大半を占めています。
- ★インフルエンザの報告は、横ばいで推移しています。(今週：39.67、先週：39.83)
- ★新型コロナウイルス感染症の報告は、減少しています。(今週：7.17、先週：9.17)
- ※年末年始休暇の影響により、第1週の患者報告動向は参考値になります。



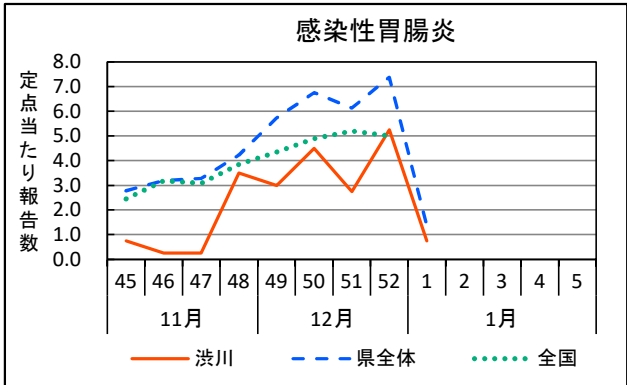
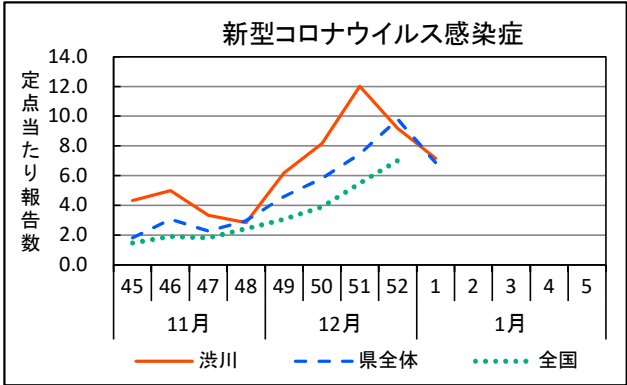
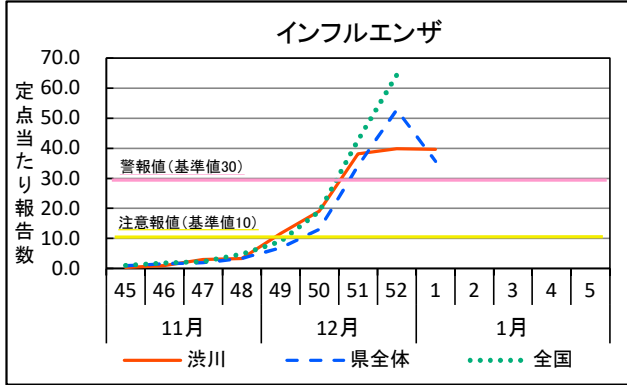
全数報告疾患

【五類感染症】

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症…1件（10歳代 男性）

● 侵襲性肺炎球菌感染症の届出がありました

侵襲性肺炎球菌感染症では、肺炎や気管支炎などの気道感染症だけでなく、菌血症や髄膜炎などを伴う場合があり、小児や高齢者を中心に患者報告があります。感染経路は患者の咳やくしゃみなどによる飛沫感染です。小児や65歳以上の方を対象としてワクチンの定期接種が行われています。感染あるいは重症化予防のため、接種をご検討ください。



疾患別報告数一覧

上記グラフは、渋川北群馬地域の注目疾患について掲載しています。

インフルエンザ／COVID-19定点把握疾患及び小児科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
インフルエンザ	39.67	35.71
新型コロナウイルス感染症	7.17	6.87
R Sウイルス感染症	-	0.14
咽頭結膜熱	-	0.20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	0.46
感染性胃腸炎	0.75	1.34
水痘	0.50	0.31
手足口病	-	0.06
伝染性紅斑	-	0.23
突発性発しん	-	0.09
ヘルパンギーナ	-	-
流行性耳下腺炎	-	-

眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
急性出血性結膜炎	-	-
流行性角結膜炎	-	0.17

基幹定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数	
	渋川	県全体
細菌性髄膜炎	-	-
無菌性髄膜炎	-	0.11
マイコプラズマ肺炎	-	0.56
クラミジア肺炎	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	0.11
インフルエンザ（入院患者）	1.00	11.00
新型コロナウイルス感染症（入院患者）	-	8.00

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「渋川」は、渋川北群馬地域を指します。

※凡例

	警報レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。

【お問合せ先】

渋川保健福祉事務所 保健係

E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp

TEL：0279-22-4166